

『カリキュラム・マネジメント』  
みんなで進めませんか？

## カリキュラム・マネジメントの ガイドブックができました！

数量限定のため、  
なくなり次第、販売  
終了となります！お申し込  
みは(別添)申込用紙、もしくは  
は本園ホームページからお申  
込みいただけます。



チェックリストについては  
編集可能なCD -  
RWつきで、各園の実情  
に合わせて編集して何度でも御  
使用いただけます。

各学年の事例  
や指導計画の一  
部を掲載。カリキュラ  
ム・マネジメントを整える際  
に御参考いただけます。

職員の皆さんで、教育課程編成の際  
や園内研修、困りごとや悩み、課題等  
の改善策を見出す手立  
てとして活用いただけます。



〈問い合わせ先〉  
鹿児島大学教育学部附属幼稚園  
TEL：099-285-7990  
FAX：099-285-7995



## カリキュラム・マネジメントって？

カリキュラム・マネジメントとは、園の教育目標の実現に向けて、子どもや地域、家庭での生活の実態を踏まえ、カリキュラムを編成、実施、評価し、その上で改善を図るということを計画的・組織的に実施していくことです。

## 何をするためのガイドブック？

こちらのガイドブックは、チェックリストを利用して、貴園のカリキュラム・マネジメントにおける取組を確認し、改善や補充等が必要な箇所を見出し、改善策や本園の実践等の情報を参考にしてカリキュラム・マネジメントを進めていくものです。

下の図はチェックリスト活用方法の一部分です。

(1) 園内体制

1 教育記録・振り返り	1	2	3	4
① 子どもの様子について記録をとっている。				
② 記録を職員で共有する場を設けている。				
③ 子どもたちの姿を基に、登壇・登壇の計画を立てている。				
④ 計画を職員で共有している。				
2 ドキュメンテーション	1	2	3	4
① 子どもたちの姿を個人(子ども)で振り返り、まとめる時間を設けている。				
② 子どもたちの姿を職員や保護者、誰かが共有できる場を設けている。				
③ 写真を活用し、子どもたちの姿を分かりやすく保護者に伝えている。				
3 研修体制	1	2	3	4
① 「どんな研修を行いたいのか」「どんな子どもを育てたいのか」といった教育目標・目指す子どもの姿について、職員で共有されている。				
② 子どもたちの姿を振り返り事例集にまとめ、話し合う時間を設けている。				
③ 互いを否定・批判するのではなく、互いを認め合い、誰でも何でも発言できる雰囲気づくりを行っている。				
④ なぜ、その事例について話し合うのか、教師の思いを大切にしている。				
⑤ あらゆる子どもの視点から事例を捉えて話し合いをしている。				
⑥ 一事例、一個人の視点が終わるのではなく、「他の場面ではどうか」「他の子どもではどうか」といったあらゆる可能性についても話を広げている。				

### 改善に向けた取り組みのためのヒント！

- 1 教育記録・振り返り
  - ・ 教師が、子どもの学びほどこか、地学年との系統性を意識する。
  - ・ 子どもたちの姿を振り返る教師の意識が、子どもたちの姿を見取り共有する姿勢をもつ。
  - ・ 写真や様式に合わせないよう意識する。



## カリキュラム・マネジメントを進めると、こんなメリットあります！

- 子どもたちの遊びが主体的で深まりのあるものになる。
- 子どもたちが多岐にわたった経験を積むことができる。
- 職員で目指す方向性を共有することができる。
- 発達段階やねらい、社会状況、家庭等を意識して保育ができる。
- 学びの接続、連続性を共有、意識して保育ができる。
- 子どもたちの育ちを保護者、教員、地域で共有できる。
- 職員全員で計画、実践、評価、見直しといった仕組みを進めることができる。 など

本園では、令和2年度から3年計画で「保育の質を高めるためのカリキュラム・マネジメント」と題して研究を進めてきました。今回、本園の「保育の質を高めるためのカリキュラム・マネジメント」の3年間の研究をガイドブックにまとめ先生方にお示しすることで、本園の保育の質の向上に加えて、幼児期におけるカリキュラム・マネジメントづくりにおいて、どのようなことを意識して進めていけばよいのかを共有する機会となればと考えます。

また、実践につきまして、さらに詳しくご覧になりたい方は、過去の研究誌を御紹介しております。これまでの研究誌をさかのぼって購入可能ですので、本園までお問い合わせください。僭越ではございますが、先生方の一助となれば幸いです。